

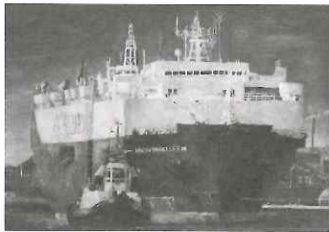
第56回 中学生海の絵画コンクール (九州・山口地区)に入選して



銅賞「一人の昼」西野さん



銅賞「薫風」藤山さん



銀賞「出航」木佐貫さん



銀賞「入港する地球」鴨川さん



銅賞「人と鳥をつなぐもの」池田さん



銅賞「夏の日の記憶」河野さん



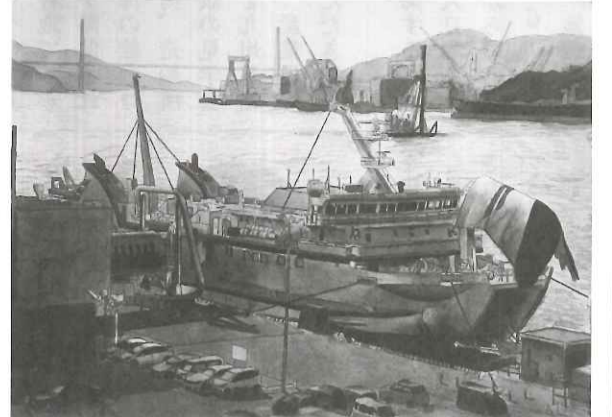
銅賞「涼風」佐藤さん



銅賞「航海の合間に」田淵さん



銀賞「変わらぬ場所」森田さん



金賞「懸け橋」弟子丸さん

【金賞】

長崎県佐世保市立 日宇中学校 3年 弟子丸 莉歩



この度は、金賞という素晴らしい賞を頂き、とても嬉しく思っています。

私がこのコンクールに出品するのは三回目です、ついに金賞に入ったという知らせを聞いたときはとても驚きました。新しく入ってきた一年生もいて、部長としてとてもプレッシャーを感じていましたが、顧問の先生や、先輩、後輩に背中を押され、今回、金賞をとることができました。

この絵を描く際、私は海と港の明暗をはっきりさせることにこだわりました。背景は明るく、薄く、港は暗く、濃く、絵の具を何度も塗り重ねることで、よりリアルに仕上げることができました。途中、いきづまってしまうこともありましたが、きらめずに描いて良かったと思います。この賞を励みに、高校生になっても絵を続けたいと思います。

【銀賞】

長崎県佐世保市立 福石中学校 2年 鴨川 琴音



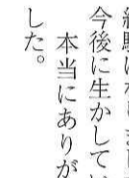
この度は、「中学生海の絵画コンクール」におきまして、銀賞という素晴らしい賞を頂き、とても嬉しく思っています。

私がこの絵でこだわったところは、細部をしっかりと描くことです。波がよりリアルになるように一つ一つ丁寧に塗りました。

この絵を描くにあたって上手いかないこともたくさんあり、試行錯誤を繰り返してきました。そんな中、アドバイスをくださった先生や、周りの

【銀賞】

鹿児島県鹿児島市立 紫原中学校 3年 森田 凜



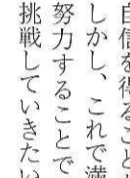
この度は、「海の絵画コンクール」において銀賞という素晴らしい賞を頂き、とても嬉しく思っています。

昨年までの私は、グラデーシヨンの色づかいや、海の波が上手く表現できず、悩んでいました。先生や周りの友人たちのアドバイスももらいながら、自分が思い描くような表現が出来るようになってきました。そしてこの作品では水溜まりに映る船に一番力を入れました。船体の白色だけでは迫力が出なかつたので、黄色と紫色を加え、背景となじむように工夫してみました。

また、建物が立体的に見えるようにこだわりました。外壁の影や窓に映る光の反射に時間をかけ、何度も全体のバランスを確認しながら完成させました。今回、賞を頂いたことにより、自信を得ることが出来ました。しかし、これで満足せず、日々努力することで新しい表現に挑戦していきたいと思っています。

【銀賞】

鹿児島県始良市立 帖佐中学校 2年 木佐貫 日和



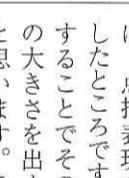
この度は、「中学生海の絵画コンクール」において素晴らしい賞を頂き、ありがとうございます。

今年素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。受賞の知らせを聞いたとき

はとても驚きました。この船を描こうと決めたのは、この船の大きさが画面いっぱいになるほどの迫力のある見栄えのする絵になるのではないかと考えたからです。特に工夫したところは、点描表現で船の迫力を出したところですね。タッチを工夫することでその迫力と存在感の大きさを出すことができました。

【銅賞】

長崎県佐世保市立 日野中学校 3年 田淵 紗里菜



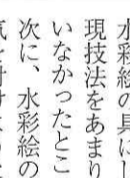
私が、この場所を選んだ理由は、よく車で通るときに見るこのきれいな景色を描いてみたいと思ったからです。

私はこの絵を描くにあたり二つのことに力を入れました。一つ目は、下絵です。私は、この絵をデザイン作品のようにおもしろくしたかったので形を不明瞭に描きました。

二つ目は、色彩です。明るく鮮やかに、かつ、全体的にほんやりとさせたかったので、はつきり、くっきりな色づきをいかにしながら、明暗はきちんと分かるように気を付けながら色をぬりました。

【銅賞】

長崎県佐世保市立 日宇中学校 2年 藤山 姫帆



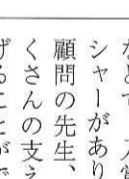
この度は、「中学生海の絵画コンクール」におきまして、銅賞という素晴らしい賞を頂き、とても嬉しく思っています。

自分が思っていたより、明るく鮮やかにデザイン作品のように描けてよかったです。しかし水彩絵の具としては、水彩の表現技法をあまり上手につかえていなかったところがあつたので、次に、水彩絵の具を使うときは気を付けようと思いました。

素晴らしい賞を頂くことができて、とても嬉しく思っています。

【銅賞】

長崎県佐世保市立 日宇中学校 2年 佐藤 花綾



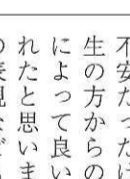
この度は、「中学生海の絵画コンクール」で銅賞という素晴らしい賞を頂き、とても嬉しく思っています。

私は幼いころから海と関わりのある佐世保に住んでいたもので、何度も美しい海を見てきました。大好きな故郷の海を描きたいと思い、毎日の制作に力をそそぎました。描きはじめたころはつまづいたり、不安だったけれど、友人や先生の方からのアドバイスなどによって良い出来に仕上げられたと思います。苦戦した波の表現なども上手く描くことが出来ました。来年は弟子丸先輩がたのように、今作よりもっと良い賞を受賞できるように、努力しようと思っています。ありがとうございます。

今年中学に上がった私は、美術部に入りました。この海の絵画コンクールは私にとって美術部での初作品で、分からないことがたくさんありました。ですが先輩や先生、友達などからアドバイスをもらい、このようになすばらしい賞をいただけました。私が描いた船は長崎港の船です。長崎は港町として有名なのでこの風景をかかせていただきました。何度も失敗して、納得がいかなかったところもありました。ですが、毎日コツコツがんばってきただけで賞をもらえた時はとてもうれしかったです。今回の反省を次に生かして、来年も入賞できるように頑張りたいです。本当にありがとうございます。

【銅賞】

大分県大分市立 植田中学校 3年 河野 華子



この度は、「中学生海の絵画コンクール」で銅賞をいただくことができて、とても嬉しく思っています。

私がこの絵を描こうと思ったきっかけは、昨年美術部の先輩が海の絵を描いているのを見て、自分もあんな絵を描いてみたいと思ったからです。

このコンクールへの挑戦は今回が初めてで上手く描けるかとても不安でした。ですが、描き始めてみると、自分の思い通りの色・形が作りだせる楽しさを改めて感じる事ができました。時間が足りず、まだまだ改善したい点が多い作品です。

【銅賞】

鹿児島県鹿児島市立 伊敷中学校 2年 池田 唯花



この度は、銅賞という素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。

この絵の主役であるフェリーは、私の思い出のつまったものです。小さい頃に、近所に友達のいなかた私を祖母はよく、祖母の家に連れて行って遊んでくれました。大隅半島にある祖母の家に向かう時にフェリーに乗せてくれました。フェリーの中には美味しいうどん屋さんがあります。私は、そこで祖母と食べるうどんが大好きでした。しかし、小学校に入り学業から休みの日が減り、自然と祖母とフェリーに乗ることが減ってしまいました。

なので私はこの絵を、当時のフェリーに乗る前のわくわくした気持ちや期待感を思い出しながら描きました。海面の鮮やかな色合いなどで、それをよく表現できたと思います。やっぱり、思い出深いものや、場面は様々な感情がこもっているためか、世界観を表現しやすくて、楽しかったです。今回頂いた賞を祖母に早く教えて、感謝の言葉を添えて伝えたいです。

【銅賞】

長崎県佐世保市立 日宇中学校 1年 西野 若葉



この度は、銅賞という素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。

この度は、銅賞という素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。

この度は、銅賞という素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。

が顧問の先生や友人に支えられ入賞することができました。高校生になっても絵は続けるつもりなので、今回の経験を活かしていきたいと思っています。本当にありがとうございます。

【銅賞】

鹿児島県鹿児島市立 伊敷中学校 2年 池田 唯花



この絵の主役であるフェリーは、私の思い出のつまったものです。

謹賀新年

本年もご支援のほど、よろしくお願ひ申し上げます。令和二年 元旦

公益社団法人九州海事広報協会

- 会長 小笠原 朗
副会長 鶴丸 俊輔
理事 牛山 啓二
監事 一 同
事務局 神崎 正郁